



現物給付の実現を

出金準備と入金確認を省略

高額的人工透析医療費は「特定疾病」の適用により自己負担上限額が一万円となり、その一万円も「重度心身障害者医療費助成金」として還付されます。さらに「出金・入金」の間を省くため、福島・いわき・会津若松の各市では現物給付を既に実施しています。郡山市は検討中です。要望実現の日を待ちましょう。

現物給付にすれば

現金の準備と

入金の確認が

省略されます。

県内の中核市が既

に実施しています。

検討中の郡山市も

早急に腎友会の要請

に応えられるよう期

待しましょう。